

アカデミー・LOM支援委員会

事業計画（案）

佐賀ブロック協議会

アカデミー・LOM支援委員会 委員長 吉村 篤

1 近年、県内の各地会員会議所において会員数は減少傾向にあり、在籍年数が短い会員の
2 割合が増加し、人材育成の課題を抱える一方、地方創生の機運に乗じて地域の課題を解決
3 し盛り上げようとする取り組みへの期待は高まっています。そのような中、佐賀ブロック
4 協議会が地域を先導する人材の育成と会員拡大を支援するには、積極的に挑戦し成長でき
5 る機会を提供し、LOMを牽引しJCの魅力が伝えられる人材を輩出する必要があります。

6 まずは、全員が挑戦し、誰一人取り残さない日本社会を築くために、本会の事業・運動
7 を推進します。そして、入会間もないメンバーをJCの魅力や意義を理解するJAYCE
8 Eへ育成するために、開校式での会頭講演やJCI公式コースを活用したアカデミーを開
9 催することで、JC運動の輪を社会に広げ、地域を盛り上げます。さらに、広い視野を持
10 ちLOMを牽引する人材を育成するために、LOMの垣根を超えて日常では得られない学
11 びを得る機会を提供し、多様性とんだメンバーとの友情を育むことで、ひとりでは気づ
12 くことのできない柔軟な発想を身につけ地域の未来を先導します。また、各LOMの活性
13 化と事業・運動の推進を助長するため、会員拡大担当者と意見交換しOBや各地域の企業
14 とのつながりを活かした拡大支援を行い、持続可能な政策を発信し続けることができる組
15 織の構築を支援します。そして、各地域を盛り上げるLOMの運動を実現するために、現
16 状をヒアリングし事業の実施が難しいLOMに対して支援し活性化を促すことで、各LO
17 Mが地域をリードする力強い運動や政策を発信しやすい環境構築の一助とします。

18 佐賀ブロック協議会の活動・運動を通して、多くの経験や学びを得たメンバーが、社会
19 を牽引する傑出した人材へと成長を遂げ、青年会議所のネットワークに乗せてJAYCE
20 Eとして活躍できる機会を各地域で見出し挑戦し続け、佐賀の進歩と繁栄の礎となります。

21 22 <事業計画>

- 23 1. 本会・九州地区協議会事業・運動の推進
- 24 2. ブロックアカデミーの開催
- 25 3. 会員拡大の支援
- 26 4. LOMの運営支援